

Press Release  
報道関係者各位

2016年5月31日  
ルビコン・プロジェクト

**プレミアムメディアが共同で広告枠を運用**

## **パブリッシャー・アライアンス「DELTA Publisher Alliance」の 広告枠を広告主に提供開始**

**複数のメディアのオーディエンスデータを組み入れ、PMPにて精密なターゲティングが可能に**

独立系で世界最大規模の広告マーケットプレイスを運営するルビコン・プロジェクト（本社：米国カリフォルニア州）は日本においてこのたび、複数のメディアがオーディエンスデータを共有して共同で広告枠を運用するパブリッシャー・アライアンス「DELTA Publisher Alliance（読み方：デルタ パブリッシャー アライアンス）」の広告枠を、広告主に提供開始します。DELTA Publisher Alliance では「サッカーキング」（株式会社フロムワン）、「ジェイキャストニュース」（株式会社ジェイ・キャスト）、「オートスポーツ」（株式会社サンズ）などのプレミアムメディアが、ルビコン・プロジェクトの協力のもと単一のプラットフォームを立ち上げ、広告を運用します。

パブリッシャー・アライアンスとは、複数のメディアが共同で運営する単一のプラットフォーム上で、各メディアの広告枠をバイヤー（広告主および広告主から広告運営委託を受けた広告代理店、DSP<sup>※1</sup> 事業者）に販売する取り組みです。複数のメディアのオーディエンスデータを DMP<sup>※2</sup> に集約して一元で分析・管理し、広告配信ではこのデータを活用します。複数のメディアのオーディエンスデータを利用して広告配信できるため、媒体社にとっては広告単価の向上につながり、一方バイヤーにとってはより精度の高い広告配信につながります。さらにバイヤーにとっては、複数のメディアの広告枠へ横断して広告の配信が可能になるため、ひとつのメディアのみで広告を配信するよりも配信量を増やすことができます。

DELTA Publisher Alliance では、サッカーキング、ジェイキャストニュース、オートスポーツなどの複数のプレミアムメディアが共同でプラットフォームを運営し、各メディアの広告枠の一部をルビコン・プロジェクトの広告自動化プラットフォーム、PMP<sup>※3</sup> を活用して運用します。オーディエンスデータは、Cxense（読み方：シーセンス）社が提供する DMP に集約して一元で分析・管理。ルビコン・プロジェクトは この DMP で蓄積する豊富なオーディエンスデータを組み入れ、PMPにて精度の高い広告配信を支援します。さらにバイヤーは、広告配信の条件申込み時に一般的な「検索キーワード」「リンク元」などに加えて、「ページ中の固有名詞（人名・社名）や主要キーワード」「携帯電話キャリア・端末ブランド」「媒体社 1st パーティデータ」など細かく配信パッケージが設定でき、より綿密なターゲティングが可能です。今後、様々なパッケージプランを順次構築していく予定です。

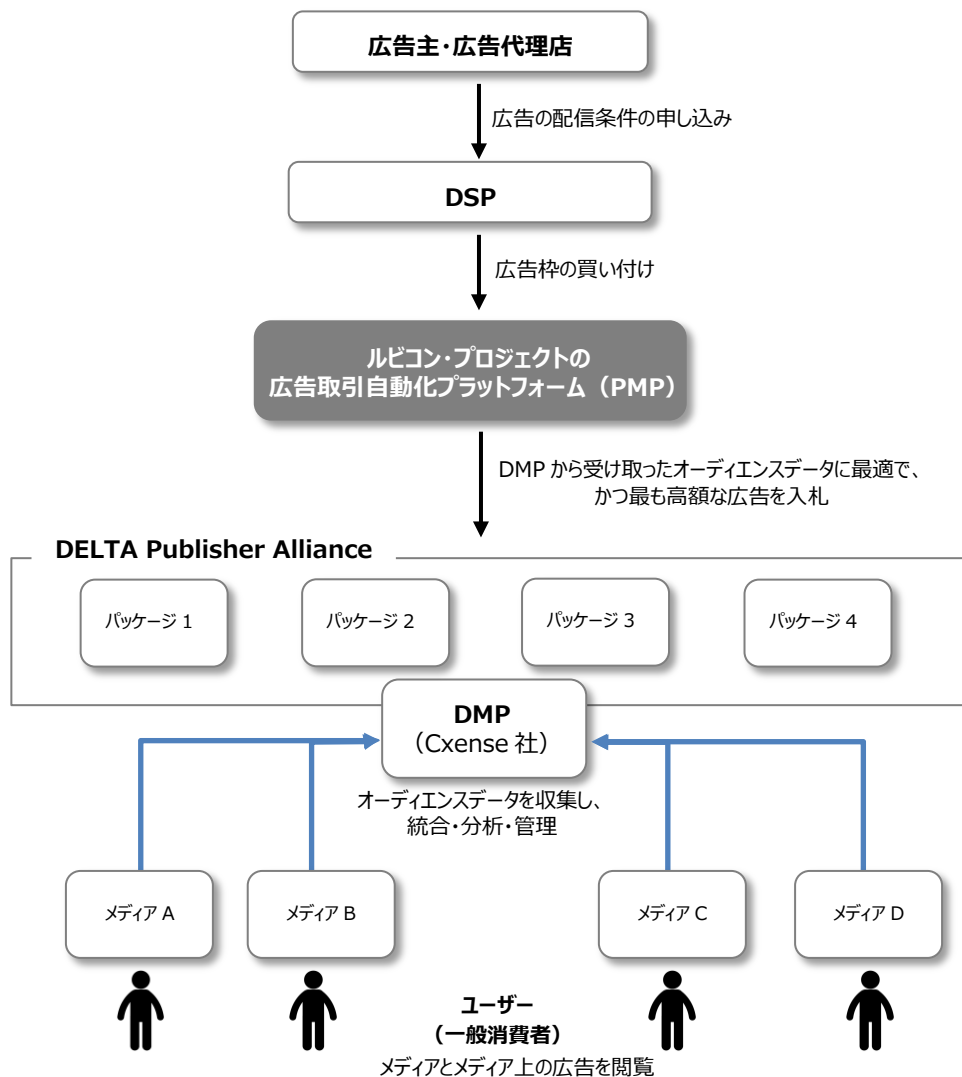
ルビコン・プロジェクトの日本法人、ルビコン・プロジェクト株式会社のカンントリーマネジャーの池田智幸は「ルビコン・プロジェクトは欧米ではパブリッシャー・アライアンスを既に展開し、メディアの広告枠を集約して効率的に運用している実績を持ちます。日本のデジタル広告費は、2016年に44.2億米ドルから2020年までに60億米ドル以上へ増加が予想されています<sup>※4</sup>。DELTA Publisher Allianceは、この増加を加速させるきっかけとなる取り組みでしょう」と述べています。

ルビコン・プロジェクトは今後も、セラー（媒体社、モバイルアプリ、ウェブサイト）の収益最大化を支援すると共に、バイヤーの効果的な広告配信をサポートしていきます。

以上

※1 読み方：ディーエスピー、デマンド・サイド・プラットフォームの略 ※2 読み方：ディーエムピー、データ・マネジメント・プラットフォーム ※3 読み方：ピーエムピー、プライベート・マーケットプレイスの略 ※4 引用元：eMarketer「Digital Ad Spending in Japan, by format 2014-2020」

### DELTA Publisher Alliance の広告売買の流れ



### シーセンスについて

シーセンスは、ユーザーエクスペリエンスの最適化に関する数々のソリューションを提供する企業で、オスロ証券取引所に上場しています。オーディエンスデータや最新のリアルタイム解析ツールを用いて、高度なコンテンツレコメンデーションやターゲティング広告、予測検索を提供し、パブリッシャーや e コマースに向けてデジタル収益の向上を支援し、ユーザーエクスペリエンスの改善にも貢献しています。

詳細：<https://www.cxense.com/ja/>

### ルビコン・プロジェクトについて

ルビコン・プロジェクトのミッションは、自由でオープンなインターネットの世界を持続しながら、バイヤー（代理店、広告主）とセラー（媒体社）が安全かつ簡単に利用できる広告プラットフォームを提供してインターネットのさらなる発展に貢献することです。広告取引の自動化においてパイオニア企業であるルビコン・プロジェクトが提供するテクノロジーは、世界をリードする大手企業、コンテンツ作成者そしてアプリケーション開発者の毎月数兆件もの広告リクエストの処理と保護に対応しつつ、コンシューマーなどターゲットへの広告リーチの向上を図ることが可能です。なおルビコン・プロジェクトは、米国ロサンゼルス（カリフォルニア州）を本社に置く上場会社です（NYSE：RUBI）。日本においてはルビコン・プロジェクト株式会社を立ち上げ、2014年からビジネスを本格開始しています。日本では現在、400サイト以上のプレミアムメディアにルビコン・プロジェクトの広告自動化プラットフォームを導入し、また複数のDMPと既にサーバー間での連携をしています。

詳細：<http://rubiconproject.com/>（英語）

### <本件に関するビジネス関係者様からのお問い合わせ先>

ルビコン・プロジェクト株式会社 E-mail：[tikeda@rubiconproject.com](mailto:tikeda@rubiconproject.com)

### <本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社トレイントラックス（ルビコン・プロジェクト広報代理店）

担当：小牧、佐古

Tel：03-5738-4177 Fax：03-5738-4178 E-mail：[pr@traintracks.jp](mailto:pr@traintracks.jp)